

CP-1-i-05S	早期臨床体験学習 (創薬科学科)	第1・2学年	前・後期 必修	1.5単位
担当者	早期体験学習実施委員会			
一般目標 (GIO)	一般市民及び薬学人の視点に立ち、薬学並びに保健衛生や医薬品流通等をめぐる現状を複眼的に理解するとともに、薬学人の活躍する現場において必要な心構えを修得する。			
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 一般市民の視点に立って、製薬企業及び保健衛生、健康に関わる行政機関等の業務を見聞し、社会において果たしている役割と重要性について討議・発表する。(知識・態度) 製薬企業や地域の保健、福祉等を見聞した具体的体験に基づき、その重要性や課題を討議する。(知識・態度) 地域住民の生活に根差した保健衛生(食品、環境、薬事に関する許認可や監視指導、大気汚染、交通騒音などの分析、測定、調査等)に関与する衛生監視の業務内容を主体的に見聞することにより、保健所の役割について理解する。(知識・態度) 一次救命処置(心肺蘇生、外傷対応等)を説明し、シミュレータを用いて実施できる。(知識・技能) 			
受講心得・準備学習等	薬学生としてのモチベーションを高めるための導入教育であるので、決められた課題に出席することはもちろんのこと、講習会、見学会、討論に積極的に参加すること。			
事後学習・復習等	体験学習で学んだ内容をレポートにまとめる。図書やインターネット等を通じてレポートの作成に必要な知識を深めておくことが望ましい。			
オフィスアワー	質問のある場合は、窓口である教務部まで申し出ること。			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義及び体験学習で実施する
回	項目	内容
1	救急救命講習	AEDの講習を通じて、救急救命の一端を体験学習
2	事前講義Ⅰ	病院・薬局、製薬企業、研究所等の見学についての講義や見学心得等についての事前説明
3	研究所・工場の見学	製薬企業・食品企業等の見学学習
4	病院・薬局等見学(希望者)	病院・薬局等における薬剤師及び他の医療スタッフの業務の見聞あるいは注射・輸液調製等病棟及び在宅業務の見学など(希望者)
5	研究所・工場の見学のまとめ	製薬企業・食品企業等の見学内容について討議・発表し、レポートにまとめて提出
6	病院・薬局等見学のまとめ(希望者)	病院・薬局等の見学内容について討議・発表し、レポートにまとめて提出(希望者)
7	事前講義Ⅱ	保健・介護・福祉施設についての講義や見学心得等についての事前説明
8	介護福祉施設見学	保健・介護・福祉の重要性を体験学習
9	保健・介護・福祉施設見学のまとめ	保健・介護・福祉の見学内容について討議・発表し、レポートにまとめて提出

成績評価の方法	それぞれの項目ごとに討議・発表及びレポートの内容により評価する。
成績評価の基準	討議・発表及びレポートの内容を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	
参考書など	日本薬学会編「ヒューマニズム・薬学入門」(東京化学同人)